

大谷小中学校だより

No. 6
平成29年10月3日
珠洲市立大谷小中学校

修学旅行 伝統の『珠洲PR活動』から

校長 作田 善久

9月20～22日の3日間、修学旅行がありました。今年の9年生は3人です。生徒が一番楽しみにし、思い出に残る修学旅行は、人数が少なくても最終学年で行うことにしています。しおり作成、班別自主行動プランの計画等、事前準備のどの場面でも3人の熱い思いを感じました。

東京に着いての最初の活動は、「珠洲PR活動」です。旧大谷中時代から、その時々を生徒の思いを大切に、形を変えながら10年以上続いています。近年は、大谷地区の特産品である「塩」をPRしています。能登沖地震があった年は、生徒の発案で募金活動を行いました。有楽町ツインタワービルの前で、手作りの看板や募金箱を持って街の人々に呼びかけました。1時間ほどの募金活動で、4万円近く集まりました。一度通り過ぎた人が、再び駆け寄ってきて1万円募金して下さることもありました。3年前からは、大谷郵便局の局長さんにご尽力いただき、東京駅近くの日本橋南郵便局前で行っています。

このPR活動のねらいは二つあります。一つは、PRを通して新たな視点で地域を見直すこと。人に伝えるには自分が知らなければ伝えられません。また、都会の方の反応を肌で感じるにより、地域のよさを改めて感じることができます。二つめは、知らない街で知らない大勢の人に声をかけるという大谷ではできない新しい体験へトライすることです。

今年は、県空港企画課の協力を得て行いました。事前学習では、PRのポイントを教わり、通行人を振り向かせるには「キーワード」が大切だということ学びました。PR活動を行っていることが分かるよう工夫もしました。市から借りたオレンジ色の法被を生徒だけではなく、担任も私も着て、のぼり旗も2本用意しました。

そのせいか、通る人から「何をやってるの？」という質問もありました。少ない人数でもしっかり目立っていました。3人の生徒は、通行人にさっと近づいていって塩田の塩や芸術祭のパフレットなどが入った袋を渡しながらかPRしました。中には避けて通る方もいらっしゃいましたが、それでもめげずにPRを続けました。能登のことや珠洲のことを聞いてくれたらしめたものです。3人の生徒は、通行人の質問にも丁寧に答えていました。

まったく見ず知らずの通行人に声をかけるのは、生徒にとってとても勇気がいることです。しかも、素通りされると気持ちが減入ってしまいます。そんな中でのPR活動です。今年の生徒はとても積極的で、先に送っておいだ配布物を40分で配り終わりました。かなり疲れたことと思いますが、日本橋南郵便局の局長さんから慰労のお言葉とお土産をいただきました。大谷から遠く離れた東京で、貴重な経験とともに人の温かさを感じたひとときでした。

9年生は、この体験を残し半年の本校での生活に生かしていかけてくれるものと信じています。特に10月は、来月の文化祭に向けて全校挙げて取り組む月です。9年生のリーダーシップに期待しています。



奥能登国際芸術祭参加

9月12日(火)

珠洲市で開催されている「奥能登国際芸術祭」に参加しました。前期課程の子どもたちは6つの作品を鑑賞しました。後期課程の子どもたちは4つの作品を鑑賞し、ワークショップで「わたしたちの芸術祭マップ」を作りました。

《前期課程 作品鑑賞》

鑑賞をしながら「うわあっ」「すご〜い」という声が聞こえてきました。特に自分たちがワークショップで携わった『神話の続き』では、ほこらをのぞきながら上級生が作ったパコパコ人形を探し、見つかった時には大歓声が上がっていました。こんな経験から、子どもたちの感性が育っていくのですね。



〈サザエハウス〉



〈珠洲東海道五十三次〉



〈神話の続き〉



〈船首方位と航路〉



〈海上のさいはて茶屋〉



〈時を運ぶ船〉



《後期課程ワークショップ》『私たちの芸術祭マップを作ろう!!』

5～9年生は、午前中に作品の鑑賞をしたあと、午後からワークショップに参加しました。大谷小中学校校区を3つに分け、おすすめの場所や自分だけの秘密の場所、自分だったらどんな芸術祭の作品を展示するかなどを、地図の中に描いていきました。次回の芸術祭で、この中のどれかのアイデアが採用されるといいですね。



旧西部小学校の跡地を利用して、自分たちや地域の人たちの作品を展示したり、ツリーハウスを作りたいな。そこでフリーマーケットを開いたらたくさん人が集まるんじゃないかな？



お城風とかクリスマスツリー風とか、いろいろな種類の塔を作ると芸術的になるんじゃないかな。

海の上に新しい島を作って岩礁を赤く染めると、夕日とマッチしてきれいなんじゃないかな。

小さな滝があるとそこにカフェを作ったらどうかな。



